

「海洋都市横浜バーチャルうみ博2021」開催！ ～海の魅力、大切さを子どもたちへ伝えよう！～

横浜市では、「開港都市」とともに「海洋都市」を掲げ、海洋に関する企業・団体で構成する「海洋都市横浜うみ協議会（※裏面参照）」を中心に、都市の新たな魅力づくりを進めています。

この一環で、将来を担う子どもたちをはじめ、多くの市民の皆様「海」の多様な魅力を発信する「海洋都市横浜バーチャルうみ博2021」を7月22日（木、祝）から9月30日（木）まで開催します。

6回目となる今回は、新型コロナウイルス感染拡大防止の観点から、昨年同様に WEBを用いたバーチャルうみ博として開催します。昨年からさらに魅力アップして、海の仕事や活躍する船、生き物や環境など、海を楽しく学べるコンテンツを多数用意していますので、ぜひご参加ください。

1 開催概要 ※詳細は添付のリーフレット参照

(1) 名称

海洋都市横浜バーチャルうみ博2021
～見て、感じる 海と日本 PROJECT～

(2) 開催日時

令和3年7月22日（木、祝）～9月30日（木）

(3) 主催

海洋都市横浜うみ協議会
※特別協力：公益財団法人日本財団

(4) 参加費

無料

(5) うみ博2021 特設ホームページ

URL：<http://umihaku.jp> 検索
※開設は7月22日（木、祝）からになります。



※海洋都市横浜バーチャルうみ博は日本財団「海と日本 PROJECT」の一環で実施しています。



ホームページ TOP (イメージ)

2 コンテンツ内容

(1) 海に関する各種コンテンツ

20を超える企業・団体から、海に関する多様なコンテンツ（クイズ、動画等）をご提供いただき、楽しみながら学ぶことができます。海にまつわる最新情報が盛りだくさんです！

(2) キーワードラリーの実施

各コンテンツをまわって隠れている文字を集めると最後に1つのワードができあがる「キーワードラリー」を行います。期間を区切って第1弾から第3弾まで、3回応募のチャンスがあり、抽選で素敵なプレゼントがもらえます！

(3) その他、昨年より魅力アップするポイント（予定）

- ・HP上の全体イラストを「横浜」を感じられるデザインにバージョンアップ！
- ・英語サイトを追加し、海外からの参加も呼びかけます。
- ・コンテンツの内容に応じた4つのテーマ分けて学びやすさアップ！

3 昨年実績

- ・名称：海洋都市横浜バーチャルうみ博 2020
- ・日時：令和2年8月1日(土)～9月30日(水)
- ・訪問者数：約21,000人（ページビュー数：約96,000）
- ・内容：うみの生き物や船など海に関するコンテンツの掲載、キーワードラリーの実施



昨年のホームページ TOP（イメージ）

4 お問い合わせ

【イベント内容のお問合せ先】

海洋都市横浜うみ博 2021 うみ博運営事務局 電話：045-663-9151

<参考> 海洋都市横浜うみ協議会の概要

設立日：平成27年9月28日

名誉会長・会長 名誉会長：林 文子 横浜市長
会長：小林 一美 横浜市副市長

設立目的：協議会参加企業・団体の皆様と議論しながら、産官学連携により次の取組を進めます。
ア 海洋に関する活動の総合的な情報発信 イ 市民の海に関する理解・関心の向上
ウ 海洋環境の保全 エ 海洋産業の振興

協議会参加企業・団体（順不同）：【32団体】

（国研）海洋研究開発機構（JAMSTEC）、（国研）水産研究・教育機構、
（国研）海上・港湾・航空技術研究所（海上技術安全研究所、港湾空港技術研究所）、
（独）海技教育機構、（公財）帆船日本丸記念財団、
横浜国立大学、東京海洋大学、横浜市立大学、神奈川大学、東京大学生産技術研究所、
（一財）エンジニアリング協会、（一社）海洋産業研究会、（一社）日本船用工業会、
（一社）日本プロジェクト産業協議会（JAPIC）、（一社）次世代センサ協議会、
（一社）横浜港振興協会、（株）IHI、東亜建設工業（株）、日揮ホールディングス（株）、
横浜港埠頭（株）、（株）横浜八景島、日本郵船（株）、三菱重工業（株）、古河電気工業（株）、
ジャパン マリンユナイテッド（株）、五洋建設（株）、（株）シーバルーン、（株）セア・プラス、
内閣府総合海洋政策推進事務局、関東地方整備局（国土交通省）、関東運輸局（国土交通省）、
横浜市

お問い合わせ先

政策局政策課 担当課長 小林 和広 Tel 045-671-4172

うみ博

日本財団
THE NIPPON
FOUNDATION

海と日本
PROJECT

海洋都市横浜

うみ博

2021

～見て、感じる 海と日本PROJECT～

今年もWEBで開催!



素敵なプレゼントが
もらえるコンテンツも
お楽しみに!

参加
無料

7/22

公開スタート



<https://umihaku.jp>

うみ博2021

スマホ、タブレット、パソコンで
参加してね!



Ryo.

挿入画(柳原良平氏作品):
横浜みなと博物館所蔵

このイベントは、海と日本PROJECTの一環で実施しています。

主催: 海洋都市横浜うみ協議会

協議会会員: 海洋研究開発機構(JAMSTEC) / 水産研究・教育機構(FRA) / 海上・港湾・航空技術研究所(海上技術安全研究所、港湾空港技術研究所) / 海技教育機構(JMETS) / 帆船日本丸記念財団 / 横浜国立大学 / 東京海洋大学(TUMSAT) / 横浜国立大学 / 神奈川大学 / 東京大学生産技術研究所 / エンジニアリング協会 / 海洋産業研究会 / 日本船用工業会 / 日本プロジェクト産業協議会(JAPIC) / 次世代センサ協議会 / 横浜港振興協会 / IH / 東亜建設工業 / 日揮ホールディングス / 横浜港埠頭 / 横浜八景島 / 日本郵船 / 三菱重工業 / 古河電気工業 / ジャパン マリユナイテッド / 五洋建設 / シー・バリューン / セア・プラス / 内閣府総合海洋政策推進事務局 / 国土交通省関東地方整備局 / 国土交通省関東運輸局 / 横浜市(順不同)

特別協力: 日本財団 協力: オーシャン ネットワーク エクスプレス ジャパン / スコットランド国際開発庁 / 横浜海洋少年団

お問い合わせ: うみ博運営事務局

☎045-663-9151

(平日10:00~17:00)

<https://umihaku.jp>



出展者・コンテンツ紹介

バーチャルうみ博会場には、
海に関するコンテンツが盛りだくさん!!
海のいろいろな世界を楽しく学ぼう!!



企業・団体名	タイトル
IHI ジャパン マリンユナイテッド	造船で培った技術を発展させて 「日本初の技術・製品」を数々生み出してきました
オーシャン ネットワーク エクスプレス ジャパン	コンテナ船、海を行く
五洋建設	●工事で活躍する船たち ●いきものすめる環境づくり
東亜建設工業	●うみのクイズにチャレンジ ●私たちの今が、社会の未来を創る
日本郵船	意外に知らない船と船乗りの世界
三菱みなとみらい技術館	デジタル キッズ・ラボ 「お魚釣りセットをつくろう!」
横浜・八景島 シーパラダイス	東京湾ワンダーウォッチャーズ バーチャルツアー in 八景島
海上・港湾・航空技術研究所 (海上技術安全研究所)	詳しく紹介します! 船と海の研究
海上・港湾・航空技術研究所 (港湾空港技術研究所)	私たちは港湾と空港の専門家
海洋研究開発機構 (JAMSTEC)	「JAMSTECパーク」へようこそ!
水産研究・教育機構 (FRA)	集まれ! 未来のおさかなはかせ

企業・団体名	タイトル
海技教育機構 (JMETS)	船乗りになるためにはどうすれば いいの? 学校や船を調べてみよう!
東京海洋大学 (TUMSAT)	東京海洋大学の研究を 紹介します!
東京大学生産技術研究所 海中観測実装工学研究センター	海を観察する・利用するための 研究をのぞいてみよう
帆船日本丸記念財団	クイズ 「帆船日本丸のコレなんだ?」
横浜海洋少年団	横浜から未来へ港航
内閣府 総合海洋政策推進事務局	海洋教育施設で学ぼう! 国境離島を巡ろう!
国土交通省 関東地方整備局	きれいな海をいつまでも
国土交通省 関東運輸局	船乗りの学校をのぞいてみよう!
スコットランド 国際開発庁	Scotland & Yokohama - Ocean Heritage 海がつかないでくれた横浜とスコットランド
横浜市	楽しく学ぼうヨコハマsea!

うみについて
学ぼう!

うみの生き物や
環境を知ろう!

うみや船の仕事を知ろう!

うみについて
体験してみよう!



同時期開催
「海の日プロジェクト2021」も
開催しているので見てね!
<https://c2sea.jp/uminohi2021/>